

## 北谷勝秀講師の講演

2007/05/28 関 聡美様作成

広瀬俊子氏のご紹介により北谷さんの講演会が実現できた。

講演要旨は、ご自分の病気に関してと現在のご自分の為されている活動についての二つを講演して下さった。

### 第一部 「ご自分の病気について」

北谷氏は1931年に生まれた。

国連の仕事をニューヨークでされていた。

1983年1月に米国でがん発見、即刻手術  
二週間で退院。化学療法を受ける。

化学療法失敗。

マクロバイオティックスに遭遇

この時、家族、同僚、友人、知人から

- 1) 家族の愛情と協力
- 2) 入院中の同僚による励まし、輸血
- 3) 友人たちの友情、協力
- 4) 知人たちの支援: 情報、治療法、激励

如何に励まされた事が、生かされていることを知る

### 「生かし、生かされる」(病気に対する結論)

- 周りの人たちの愛情
- マクロの食事
- 瞑想: 心のもちかた、平安、平穩
- 身体を動かす
- 思いやり、慈しみ
- 節度、謙虚さ、感謝
- 自立と自律(食い改め!)

## 第二部「現在の活動」

地球規模問題とは

- 環境: 大気温暖化、砂漠化、水不足
- 世界人口: 人口爆発、少子高齢化
- 不平等: 男女間、貧富格差
- 保険・健康: エイズ、マラリア、結核
- 貧困: 人としての最低生活維持不可能

そして北谷氏の活動は

- 南西・東南アジアが対象: 貧困、人口からの圧迫、女性の地位の低さなどを考慮
- 中国: シルクロード緑化による環境対策
- 貧困子女のための奨学金: パキスタン、インド、ネパール、バングラデッシュ、中国貴州省
- 女性の地位向上: フィリピン、パラワン島
- アジア各国に研修旅行

北谷氏は NGO 団体を設立して活動している。

MISSOIN、PASSION and COMPASSION が大切

あなたのミッションは何？

パッションとは ミッションに傾ける情熱

コンパッションとは 恵まれぬ人、恵まれぬものへの思いやり

北谷氏の講演はご自分の体験に基づいたものであり、奥さんと一緒に病気と対峙し、そして、病気から回復していから世界的な視野から NGO として実際の活動を実践されている、それに感動した。